女性の優しい気配りで社会に貢献しましょう

市と宮崎市の老人クラブ女性部の交流会

まちかどトピックス TOPICS

活動の説明をする今川部長（中央）

市老人クラブ連合会に、「さんさんクラブ宮崎市」の女性部員37人が訪れ、市民活動交流館（メイトム宗像）で９月13日、活気にあふれた交流会を開催。同連合会女性部長の今川康子さんら40人が温かく出迎えました。

何事にも自信にあふれて活躍している同連合会の女性会員。同連合会会長の坂元博さんが、「これからは女性の時代です。平均寿命は、男性よりも10年長い。社会活動に軸足を置いて貢献してください。クラブ活動の各役職にも大いに進出してもらいたい」とあいさつ。女性の活躍に期待をしていました。

男女を問わず、さんさんクラブの最大の課題は、新会員の確保です。市でも、会員減から活動を停止する老人クラブが増え、現在の会員数は3,250人（うち女性は1,800人）。５年前より800人減少しています。交流会では、女性部ならではの新会員確保対策の紹介に、関心が集まっていました。

【生ごみ袋の販売は上々。独居老人の安否確認も】

同連合会女性部は、地域活動や各種イベントの支援にも成果を上げていますが、中でも、市指定の生ごみ袋を、公共施設、保育園や幼稚園、寺、知人の紹介宅などへ出かけて販売。益金をクラブの活動費用に充てています。

ごみ袋の販売は、加入者促進と友愛活動の一環。団体などからの注文では、参加賞として重宝されます。「独居老人の家に出向く時は、日ごろの安否を確認しています」と今川部長。まさに、女性部にふさわしい仕事です。

【新会員確保に楽しい事業を展開】

「さんさんクラブ宮崎市」も、いろいろなアイデアで活発に活動中です。昨年から特産品のそうめんの販売を開始。予想を上回る好評な売上高は、貴重な活動財源です。ゆずなどを原料にした「柚餅子（ゆべし）」や「冷や汁」を共同作業で自家用に作っています。

「会員以外の人も参加して、みんなで楽しみ、いずれは入会する人も多いです」と同クラブ女性部長の河野タエさん。土産にもらった「万能小物入れ」の竹細工は、女性部役員の手づくり。立派な出来具合で、商品価値は十分です。

【ビデオで沖ノ島を紹介】

最後は、世界遺産登録運動中の「沖ノ島」をビデオで紹介。宗像大社の神宝館に移動して、沖ノ島から出土した８万点の国宝などについて、宗像歴史観光ボランティアのみなさんから説明を受けました。

【プラチナinむなかた】

「さんさんクラブ宮崎市」の「さんさん」とは、太陽の輝きを意味しています。「老人」という表現は使わず、スマートな名称です。

市老人クラブ連合会の事務局長に４月就任した塩川雄二さん（70歳）は、「プラチナinむなかた」の愛称でクラブ便りを年間２回ほど発行したいと考えています。「プラチナ」のみなさんの今後の活躍が楽しみです。（市民記者　原きよし）

■問い合わせ先　保健福祉政策課　☎（36）１３０８

お知らせ 市から

都市計画案の閲覧・縦覧

市と県が作成中の都市計画案の閲覧・縦覧を実施。市民と利害関係者は公述の申し出が可能。

●都市計画の名称

①宗像都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更（県決定）

②宗像都市計画区域区分の変更（県決定）

③宗像都市計画用途地域の変更（市決定）

④宗像都市計画地区計画の決定（市決定）

⑤宗像都市計画地区計画の変更（市決定）

●概要

①将来の人口や産業の規模などの時点修正を実施（平成22年～同27年）

②③④王丸地区の一部、約0・3ヘクタールを市街化区域に編入し、用途地域と地区計画を設定

⑤くりえいと北土地区画整理事業の事業計画の変更に伴い、同地区の地区計画を変更

【①～⑤共通事項】

●閲覧・縦覧期間　11月2日(火)～同15日(月)

＊土・日曜日、祝日を除く

＊①②は同1日（月）から

●閲覧・縦覧場所／時間

▽①②＝県都市計画課／午前8時30分～午後5時45分

▽①～⑤＝市都市計画課／午前8時30分～午後5時

【公述の申出方法（①②③）】

11月15日（月）必着で、公述申出書に必要事項を記入して、市都市計画課へ提出

＊①②は県都市計画課への提出も可

＊公述申出書は県、市都市計画課で入手可

＊申し出多数の場合は選定

【公聴会（①②③）】

意見を述べることができます。公述の申し出がある場合のみ開催。

●日時　11月24日（水）午前10時～正午

＊傍聴券を交付（先着順）

●会場　宗像総合庁舎・大会議室Ａ

＊開催の有無は、問い合わせ先で確認を

【意見書の提出（④⑤）】

区域内の土地所有者と利害関係者は、11月22日（月）必着で、市都市計画課に意見書の提出が可能。

＊意見書の様式例は縦覧場所にあり

■問い合わせ先

▽市都市計画課

☎（36）１４８４、ホームページ＝http://www.city.munakata.lg.jp/

▽県都市計画課行政係

☎092（643）3711、ホームページ＝http://www.pref.fukuoka.lg.jp/

なるほど！知っ得講座

消費生活センターでは、住まいの手入れ方法について、講座を開催。受講無料。

●日時　11月16日（火）午前10時～同11時30分

●場所　同センター2階・会議室（土穴）

●テーマ　生活術「プロに学ぶ、キレイが続く家事・掃除」

●講師　香川裕子さん（キレイコンシェルジュ協会代表）

●定員　先着20人

●託児　無料（1歳以上）

＊希望者は11月9日(火)までに電話で申し込む

■問い合わせ先

同センター

☎（33）5454

資産等報告書と意見書の閲覧

市では、資産等報告条例に基き、平成22年1月1日の在職者の「資産等報告書（報告書）」と「意見書」の閲覧を実施。

●閲覧期間　11月1日（月）から報告書提出者の任期満了後1年間

●閲覧日時　平日の午前8時30分～午後5時

＊閉庁日を除く

●閲覧場所　総務課（市役所本館2階）

●内容

▽報告書＝市長、副市長、教育長、教育委員会委員、監査委員、農業委員会委員、市議会議員の資産や平成21年度中の収入、贈与、税の納付状況など

▽意見書＝資産等報告審査会が報告書を審査して意見をまとめたもの

●閲覧できる人　市民

●閲覧方法　当日「閲覧簿」に必要事項を記入

■問い合わせ先

総務課法制係

☎（36）5050

勤労者体育センターを休館します

市では、同センターの老朽化に伴い、安全確保のため耐震補強などの改修工事を実施します。みなさんの理解と協力をお願いします。

●休館期間　12月1日（水）～平成23年3月31日（木）

■問い合わせ先

市民活動推進課文化・スポーツ推進係

☎（36）1540

おもちゃ病院・宗像開設

「大切なおもちゃが壊れて、突然動かなくなった」などの理由で、おもちゃが捨てられていませんか。市教育委員会では、リサイクル（再生）、リユース（再使用）、リデュース（ごみの減量）の環境問題への貢献を目的に、同病院を開設。ボランティアのおもちゃドクターの手で、壊れたおもちゃを再生します。

●日時　毎月第3日曜日午後1時～同4時

＊受付は同3時30分まで

●場所　青少年センター（市民活動交流館〈メイトム宗像〉内）

●初診料　おもちゃ1個につき100円（消耗品、資材代、通信費）

＊部品交換時は実費

●申込方法　現地で順次受付。個数制限なし

＊修理では、おもちゃを預かる（入院）場合あり

＊危険なおもちゃなど受付不可の場合あり

■問い合わせ先

子ども課

☎（36）1214

授乳服ファッションショー＆産前、産後のバランスボール体験

市では、日本赤十字九州国際看護大学地域周産期ケアセンターとすこやかライフサポーターと共催で開催。

●日時　11月21日（日）午前10時～正午

●場所　市民活動交流館（メイトム宗像）・健診室

●内容

▽授乳期以外でも使えるおしゃれな授乳服のファッションショー

＊試着も可

▽バランスボールを使った産前、産後の体のケアの方法体験

＊たまご学級でも実施中

●参加費　1家族500円（資料代）

■問い合わせ先

同大学（佐藤）

☎（35）7505